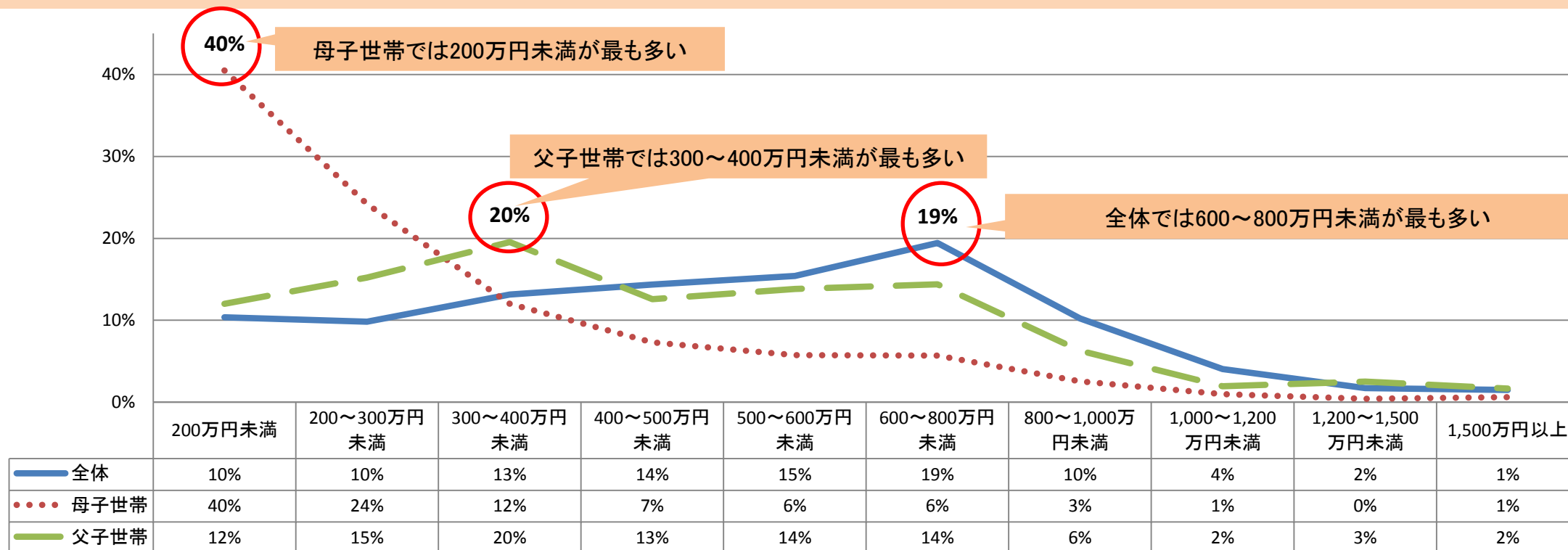


■中間とりまとめとの比較

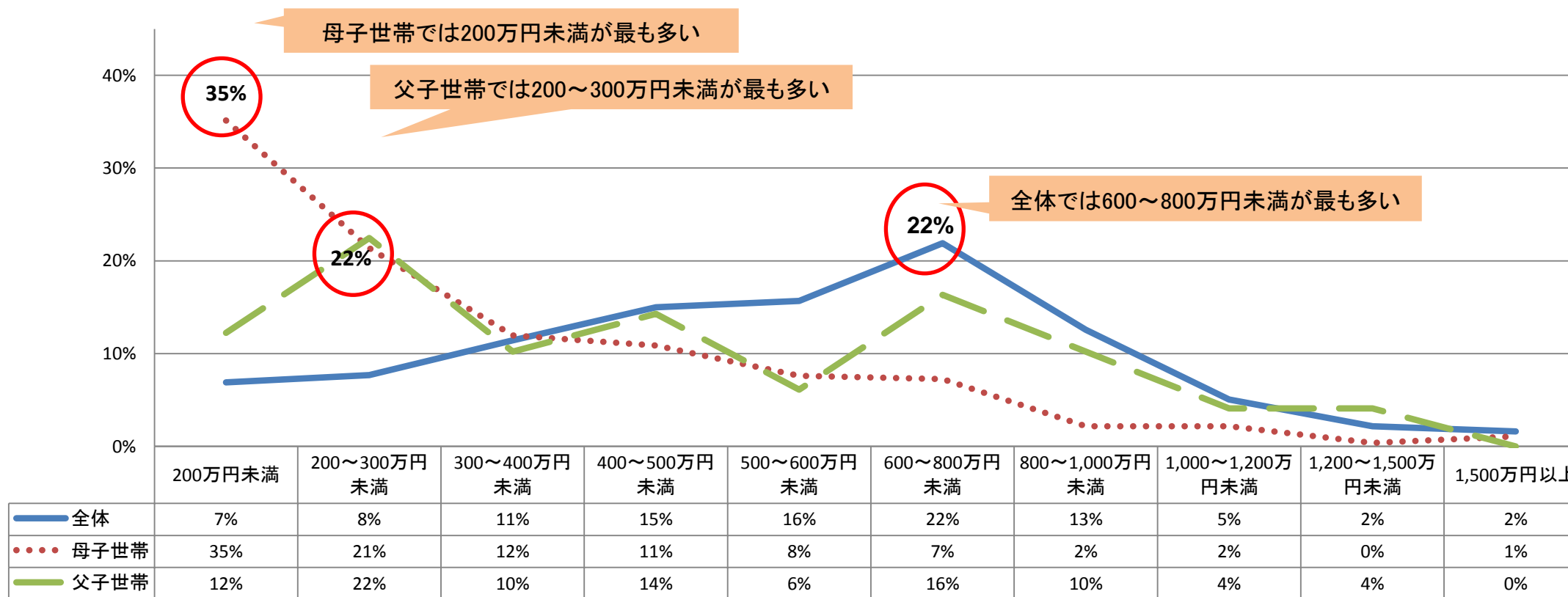
「世帯所得について」

◇母子世帯については200万円未満が一番多く、その割合は「30市町村」に比べて「43市町村」の方が高くなっている。
父子世帯については、「43市町村」は「300～400万円未満」、「30市町村」は「200～300万円未満」が最も多い。

43市町村

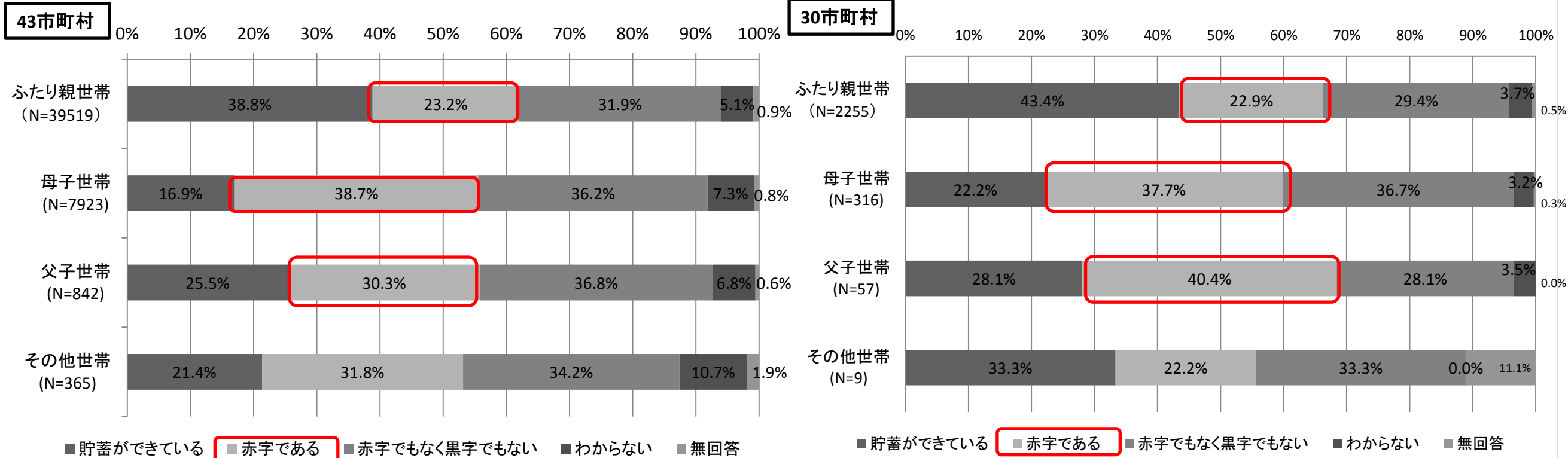


30市町村

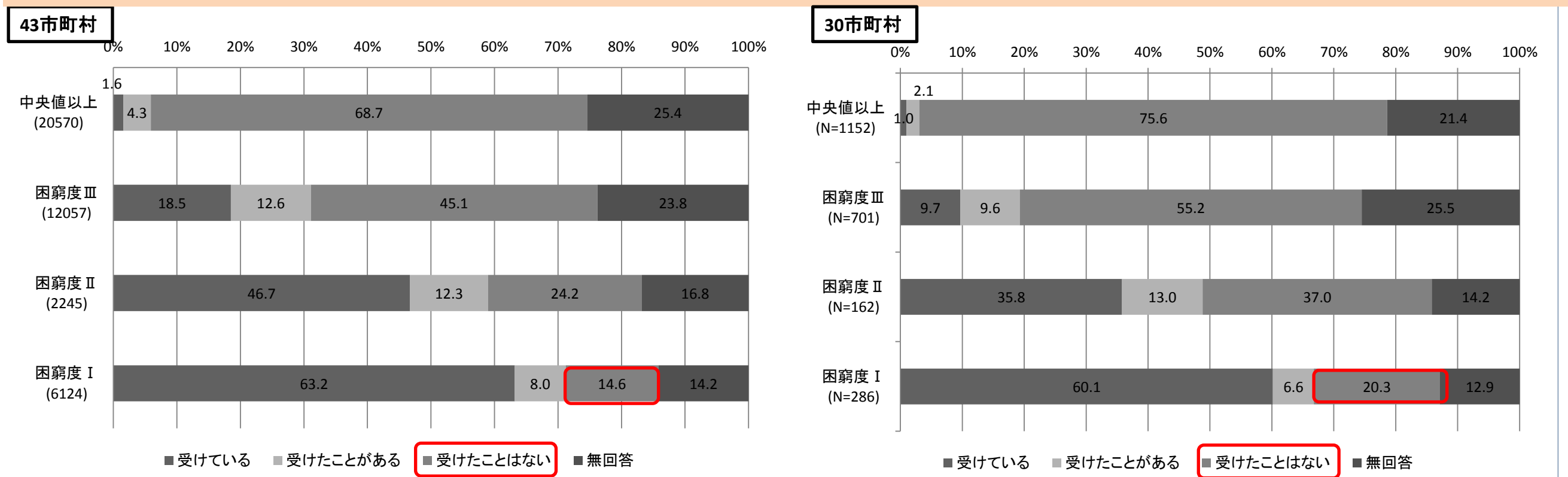


「世帯構成別に見た家計状況」

◇父子世帯については43市町村で約3割、30市町村で約4割が赤字である。

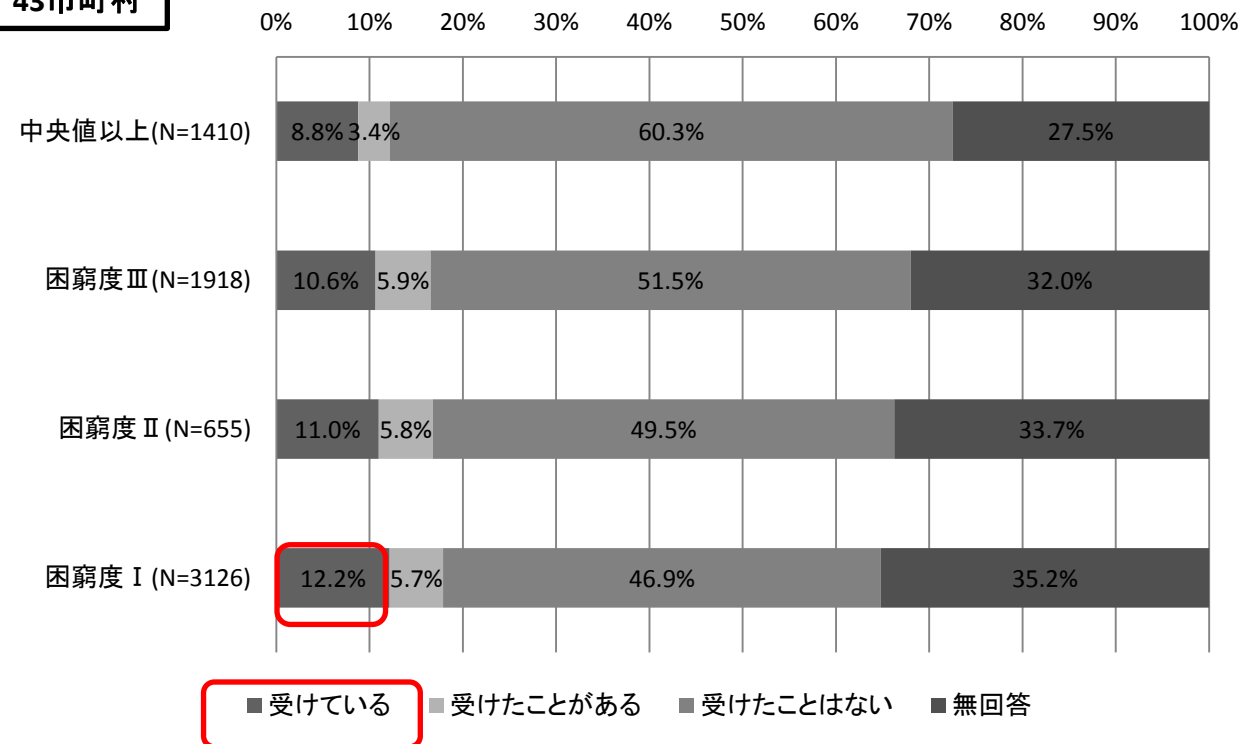


「困窮度別に見た就学援助費」

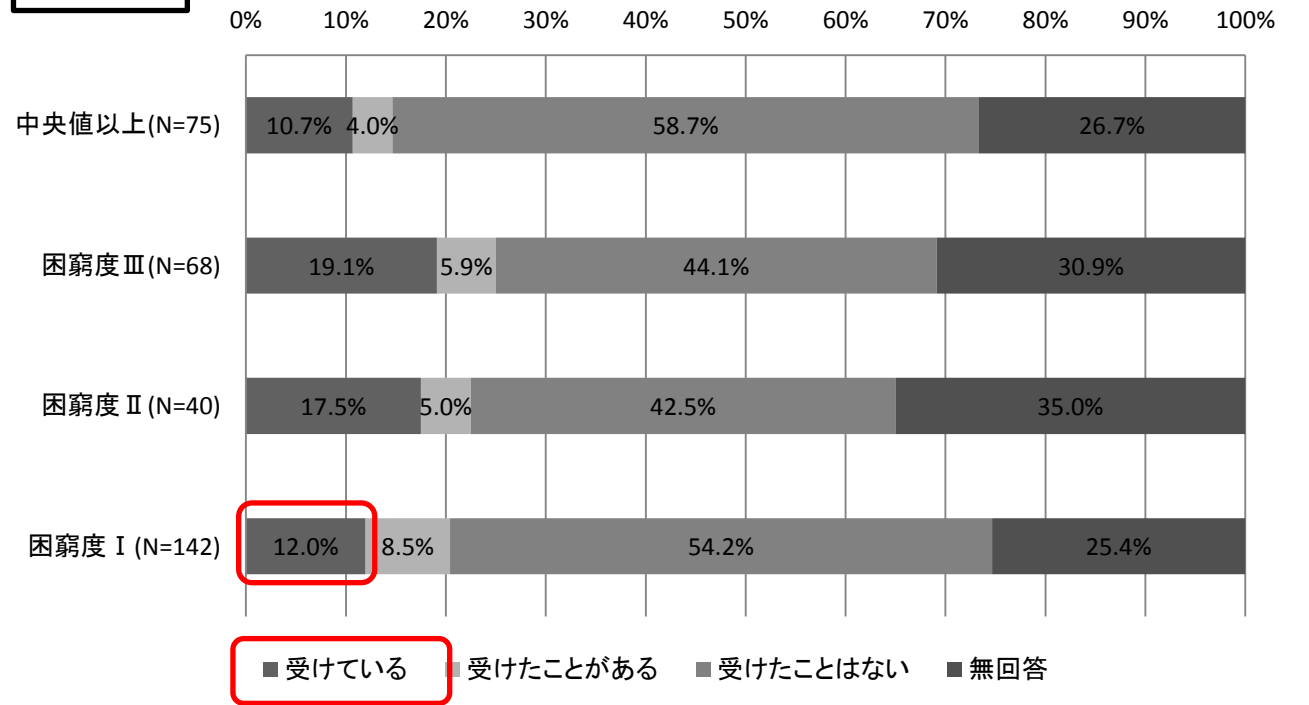


「困窮度別に見た養育費（ひとり親）」

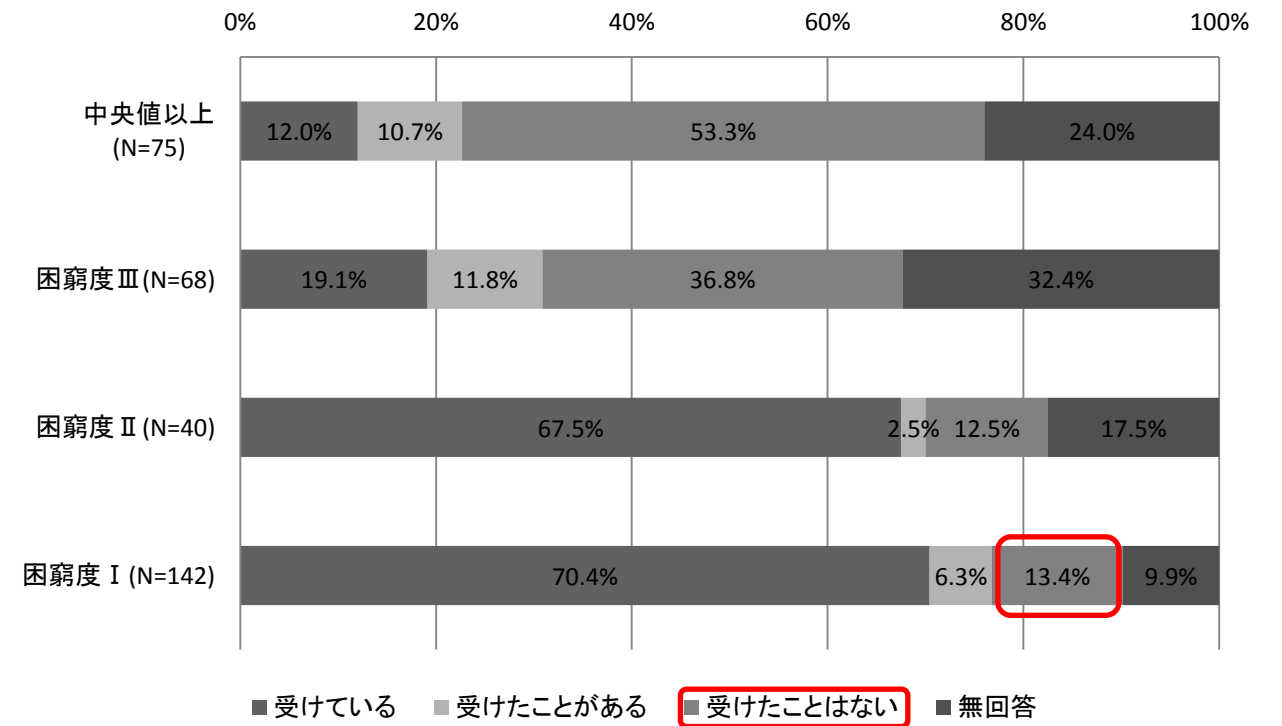
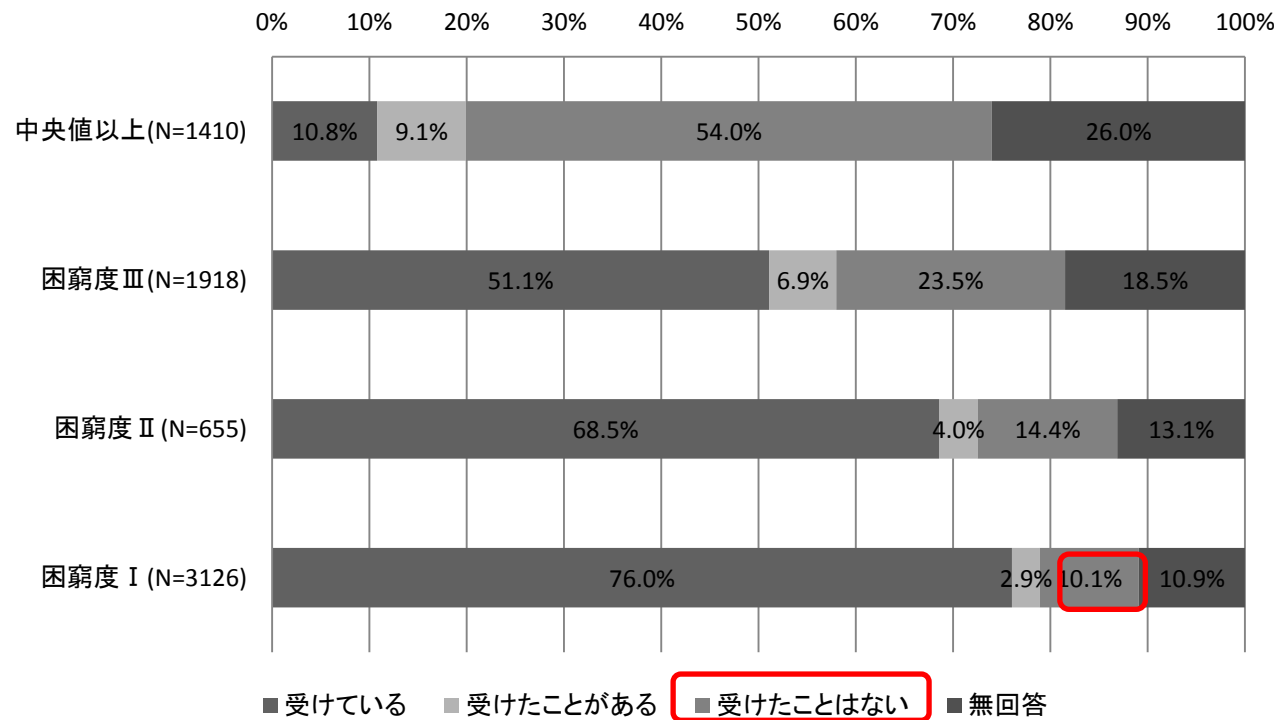
43市町村



30市町村

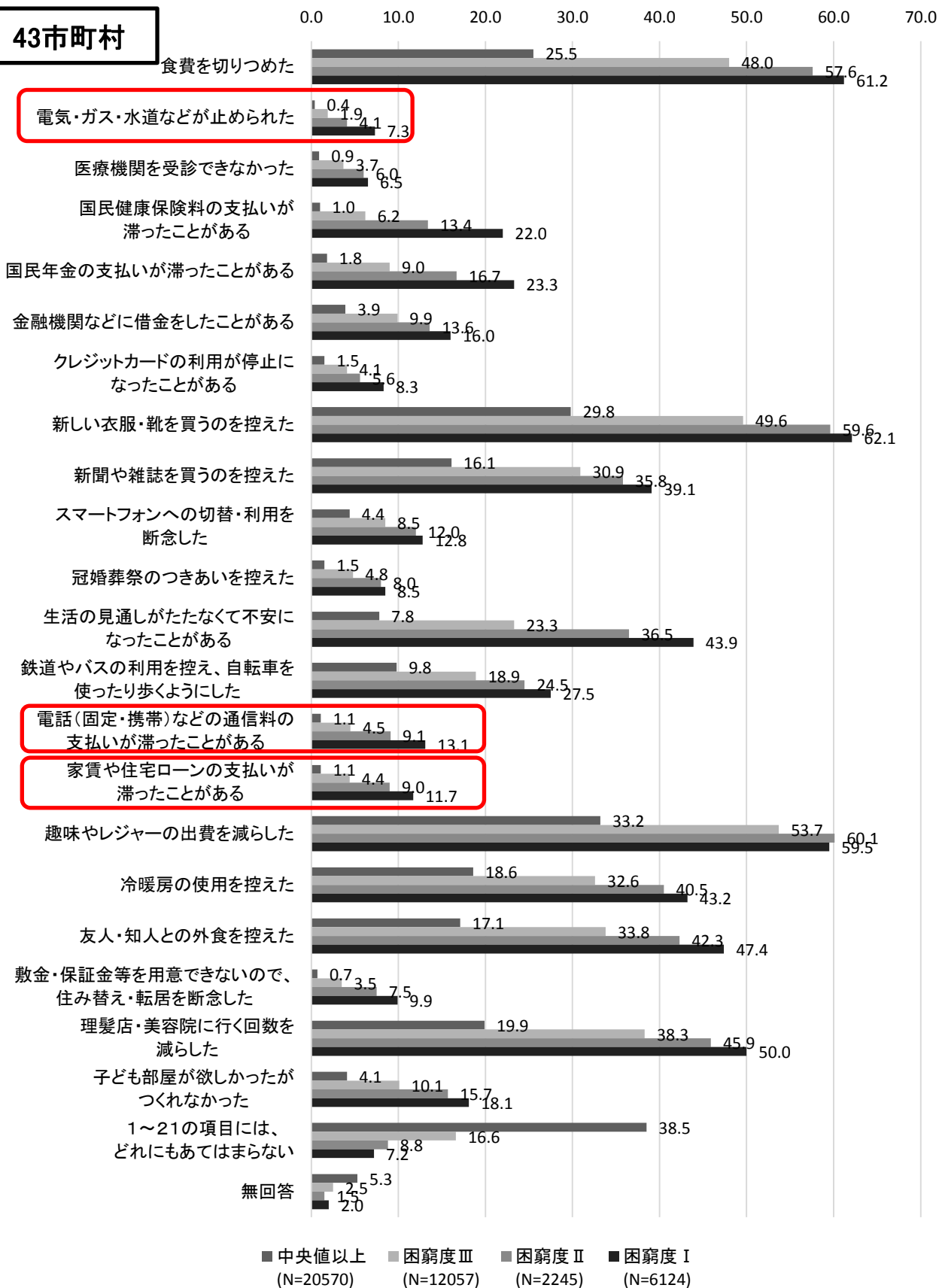


「困窮度別に見た児童扶養手当（ひとり親）」

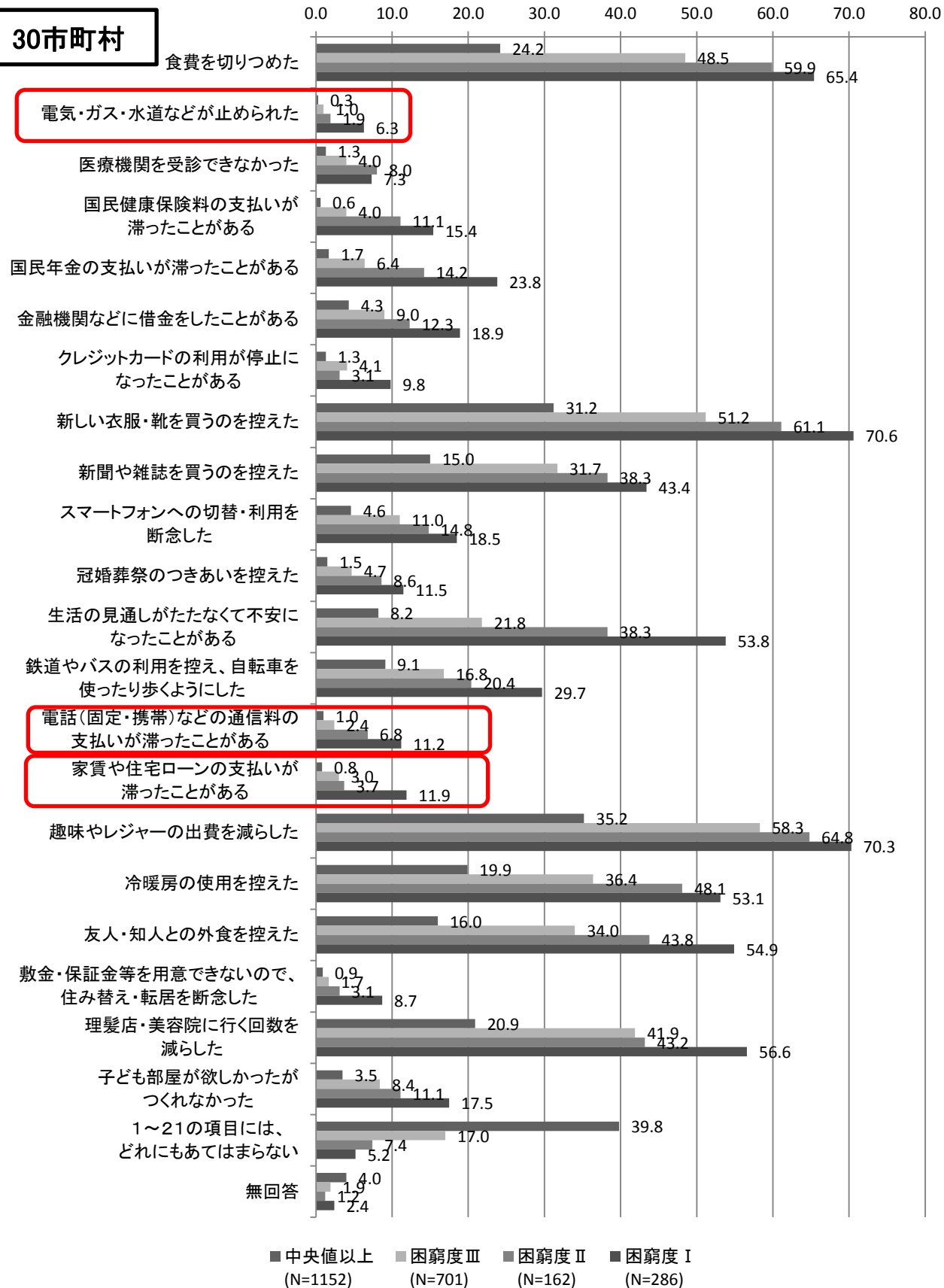


「困窮度別に見た経済的な理由による経験」

43市町村

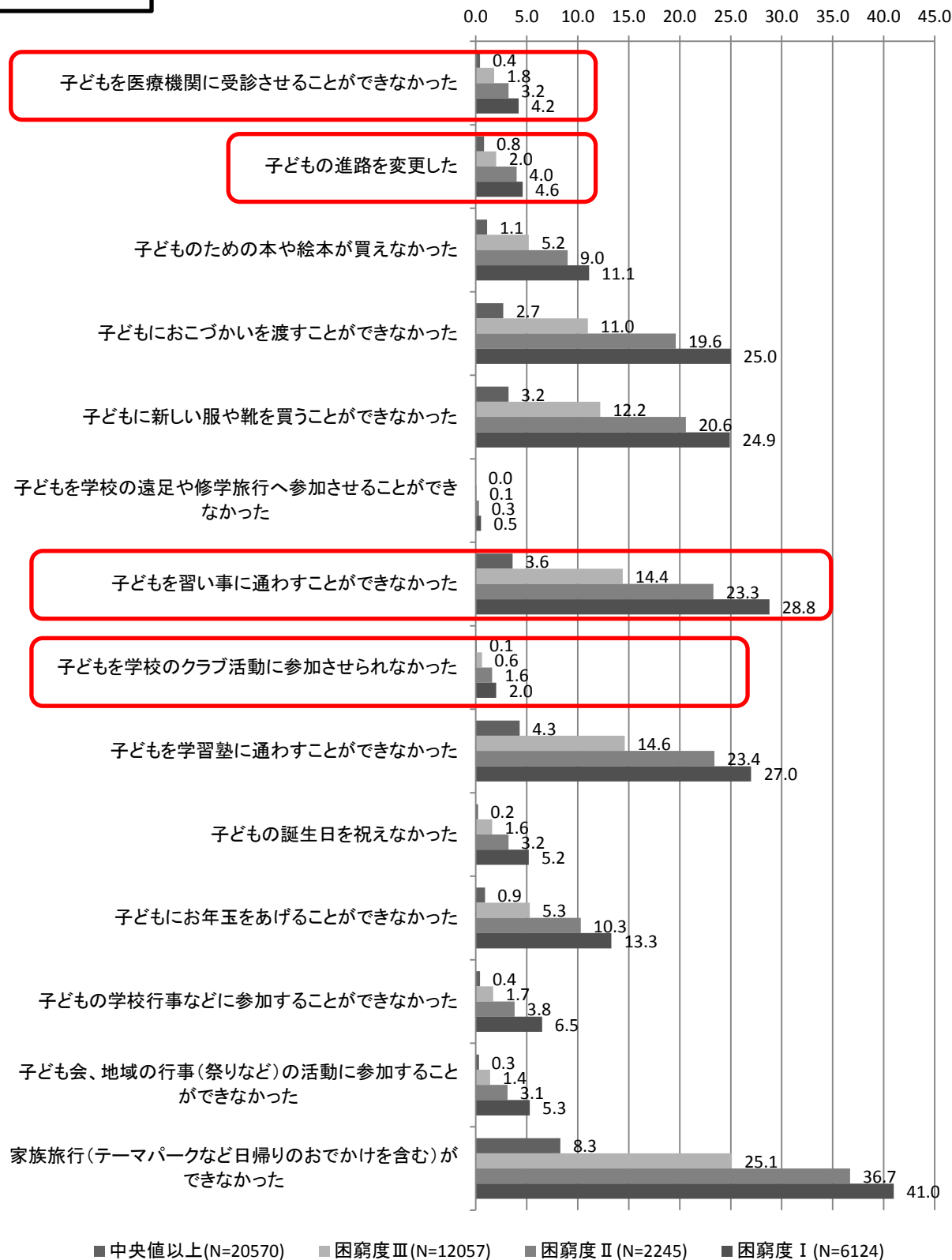


30市町村

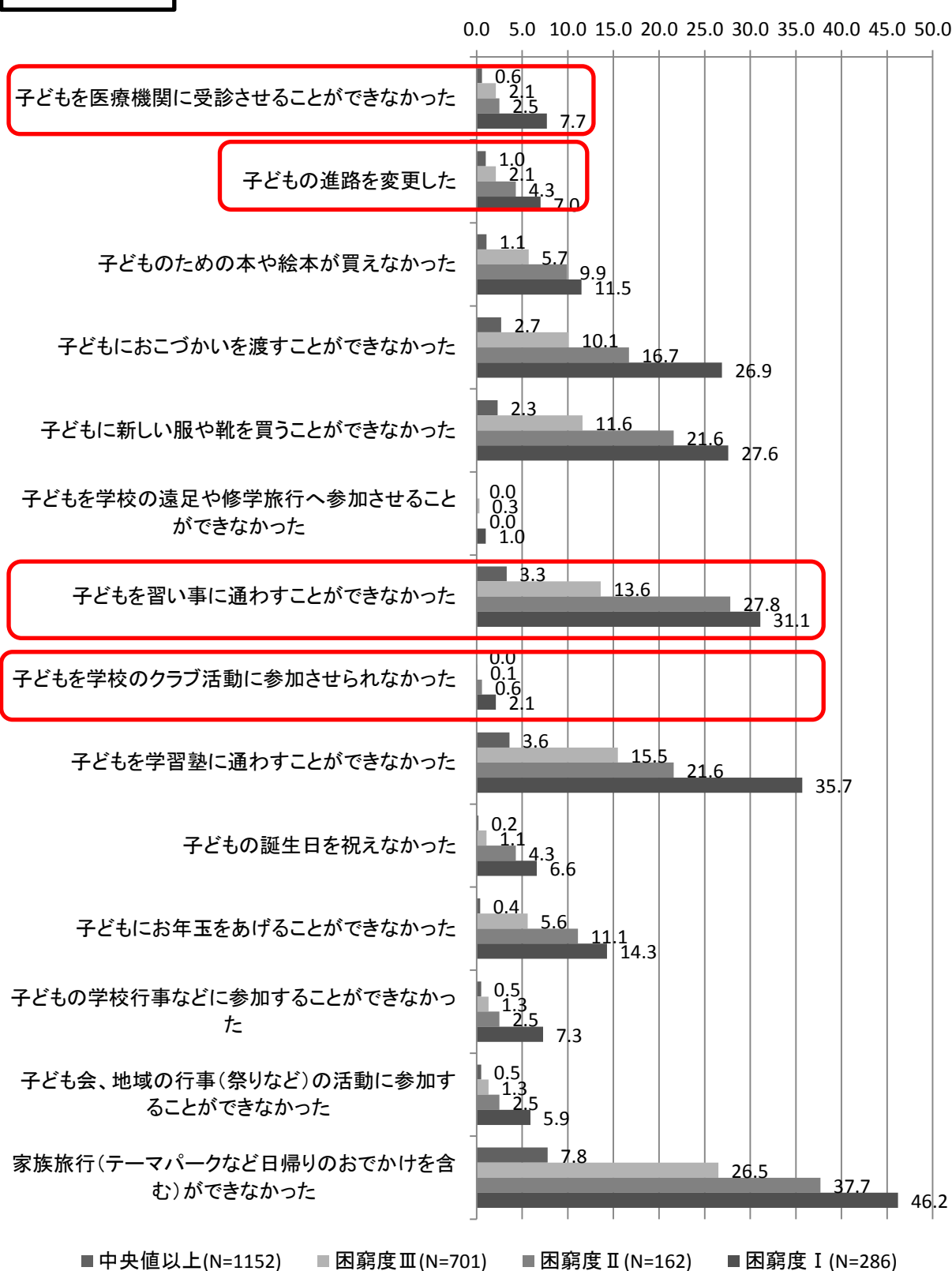


「困窮度別に見た子どもへの経済的な理由による経験」

43市町村

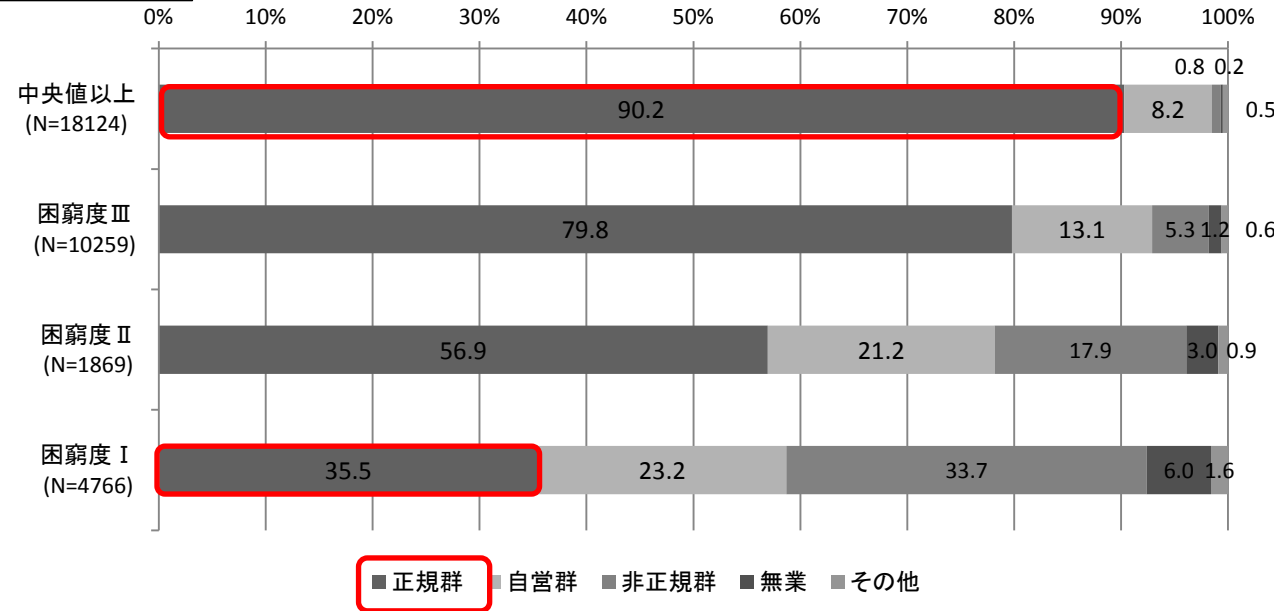


30市町村

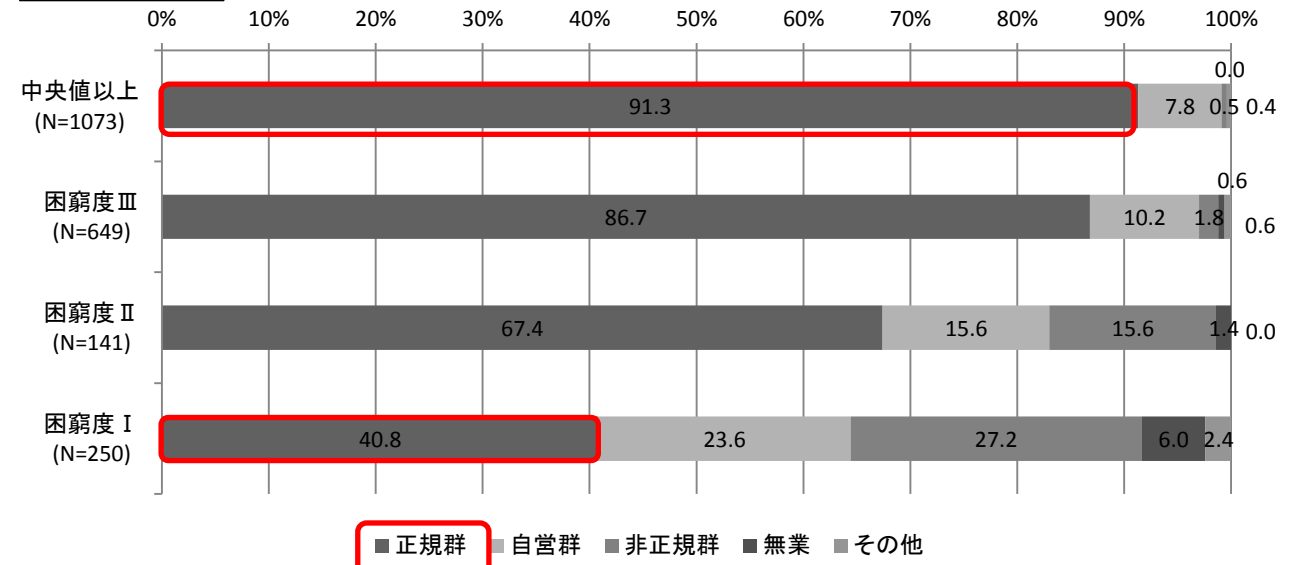


「困窮度別に見た就労状況」

43市町村

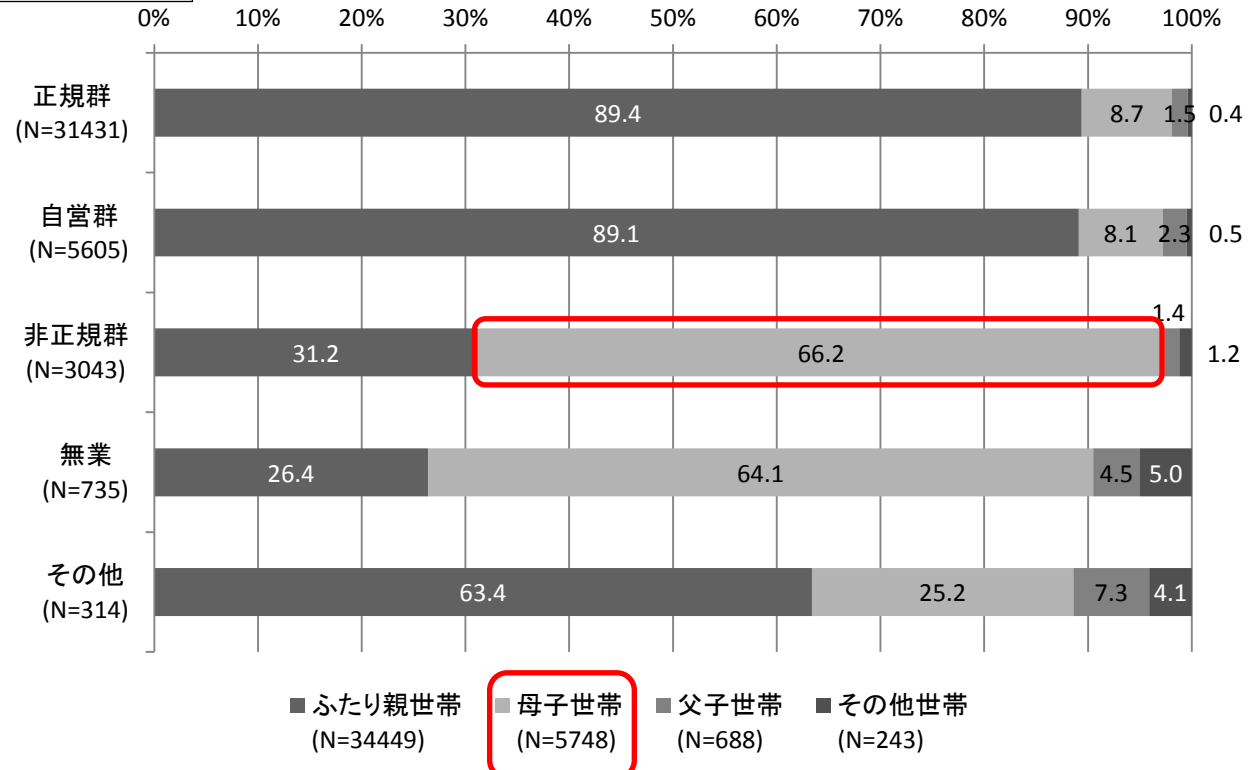


30市町村

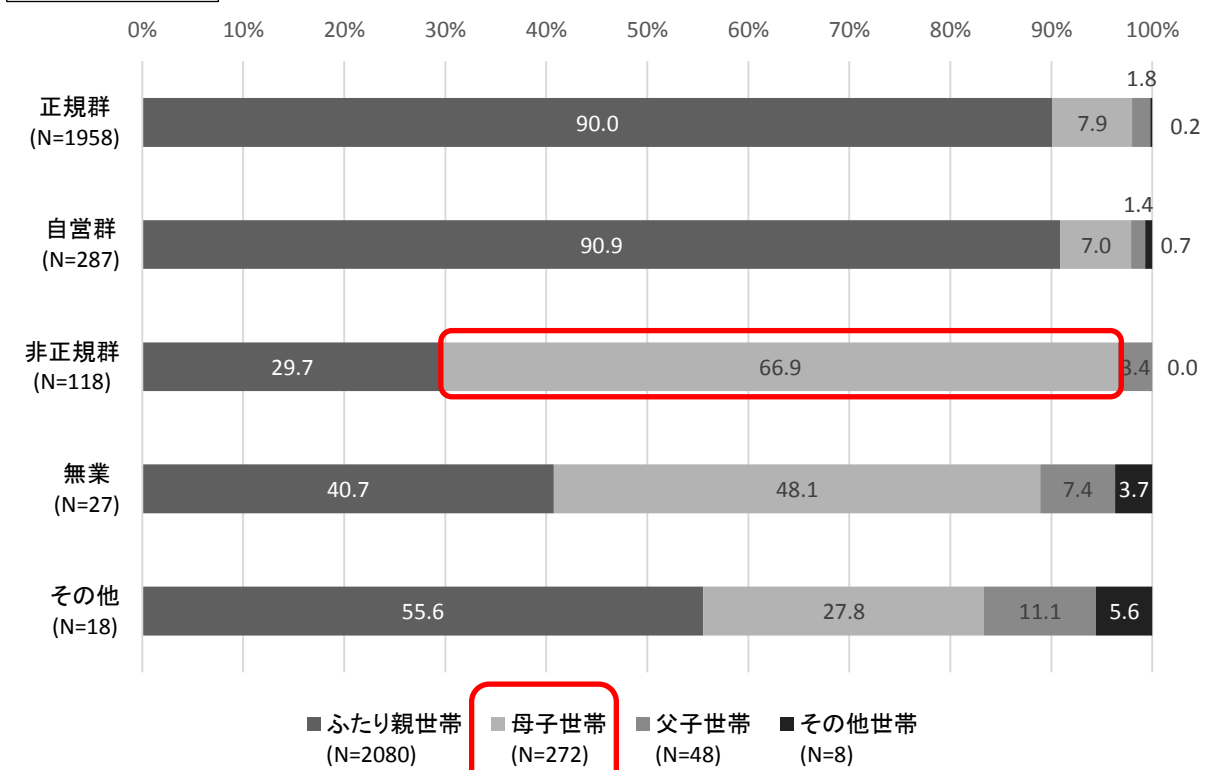


「就労状況別に見た世帯構成」

43市町村

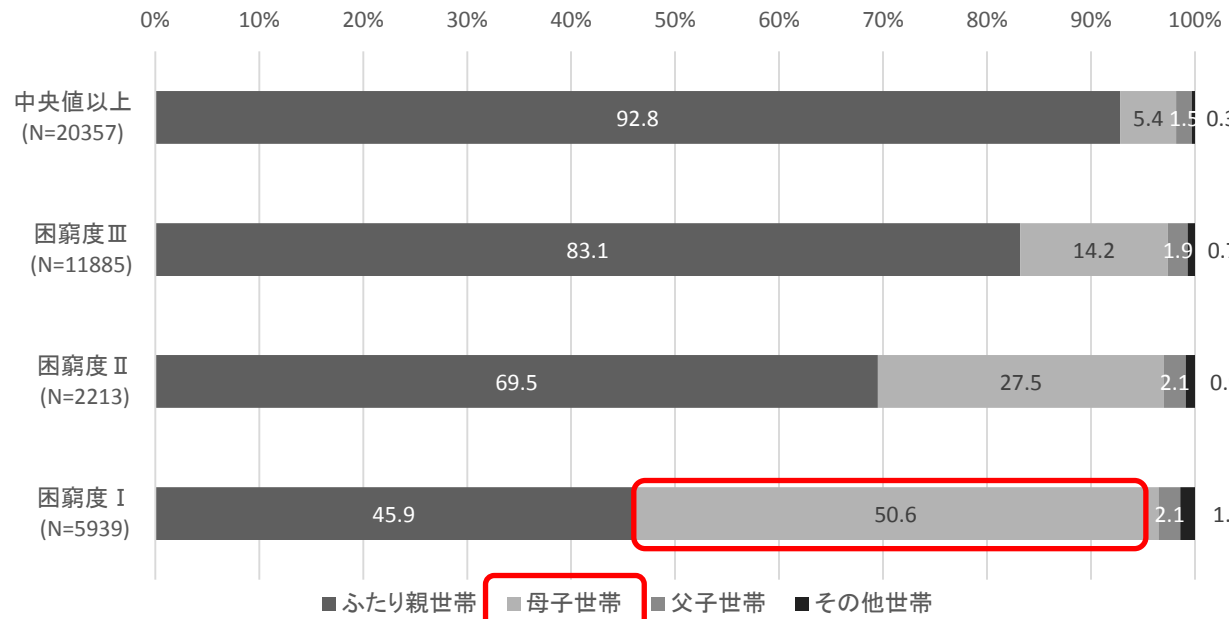


30市町村

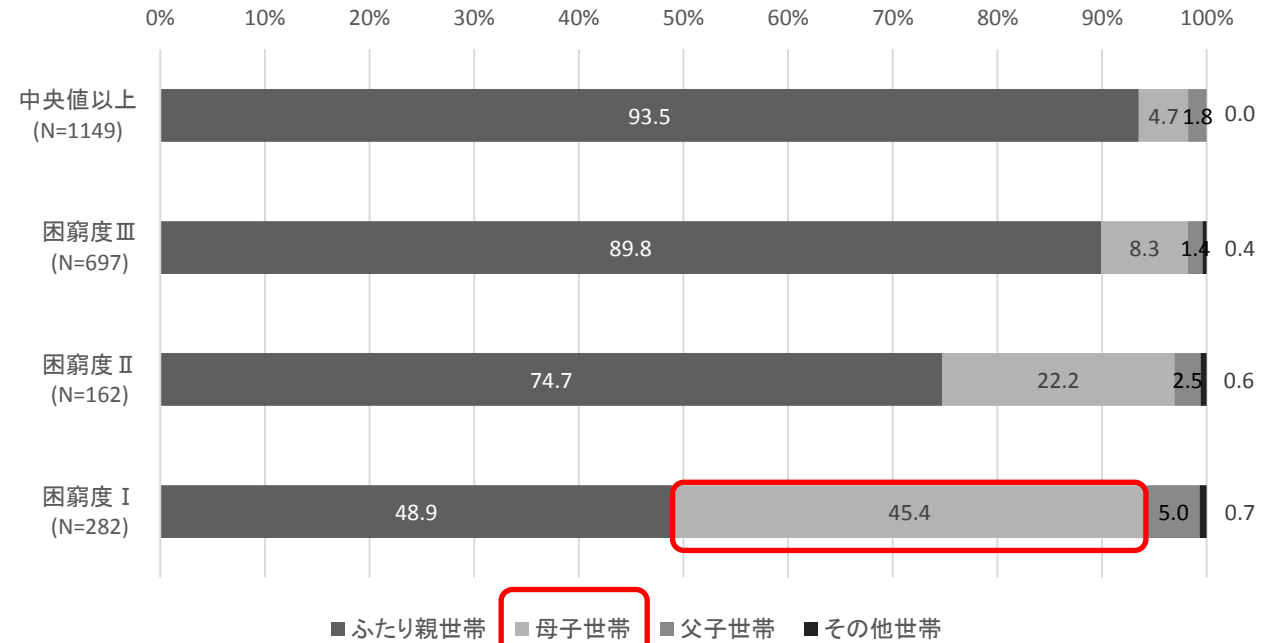


「困窮度別に見た世帯構成」

43市町村

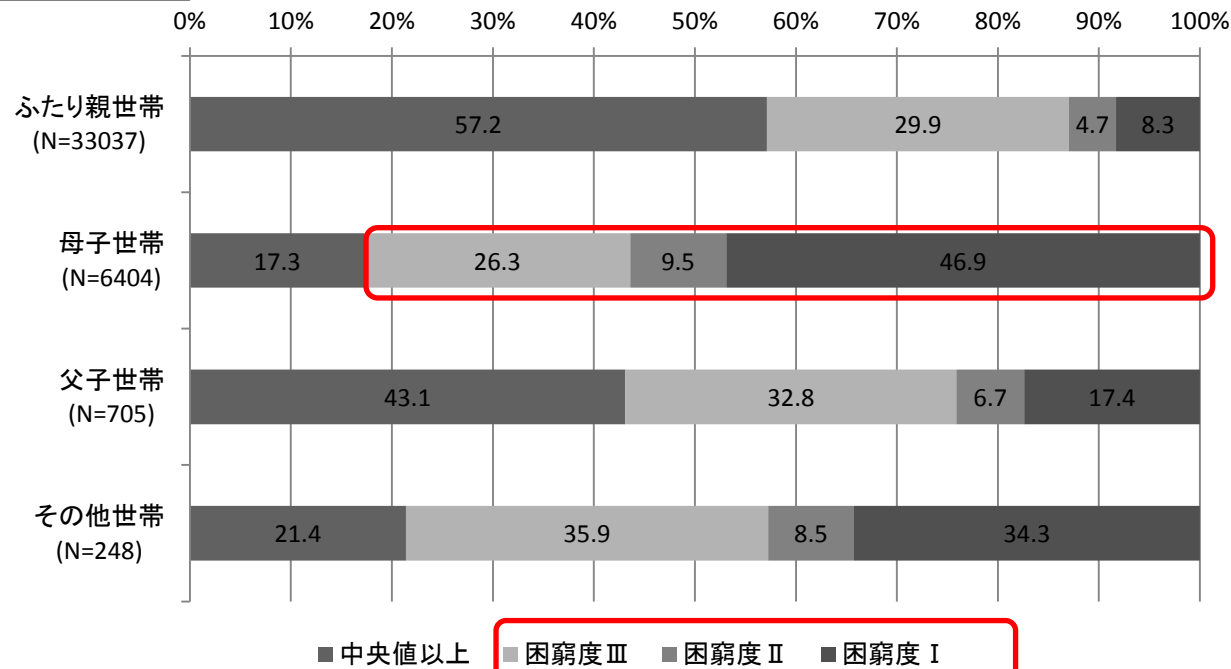


30市町村



「世帯構成別に見た困窮度」

43市町村



30市町村

